

(様式3) 目的設定表(令和02 年度) 予算区分:通常				要求区分: 令和 2年度 7月補正予算				確定日(令和02 年 08 月 04 日)								
事業コード	01030418			政策コード	01	政策名	秋田の未来につながるふさと定着回帰戦略									
事業名	児童会館安全安心確保事業			施策コード	03	施策名	結婚や出産、子育ての希望をかなえる全国トップレベルのサポート									
				指標コード	04	施策目標(指標)名	社会全体で子育ての安心を支える仕組みづくり									
部局名	あきた未来創造	課室名	次世代・女性活躍支援課	班名	子育て支援班		(tel)	1553	担当課長名	信田 真弓	担当者名	松江 翔一				
評価対象事業(計画)の内容													事業年度	令和02年度	～	令和02年度
1. 事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか) 秋田県児童会館は、児童福祉法第40条に基づく児童厚生施設として、児童に健全な遊びを提供してその健康を増進し、及び情操を豊かにするとともに、自然と文化に関する児童の認識を深めてその豊かな人間性と創造性を育むことを目的に昭和55年に設置された施設である。今般、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、利用者が安全に安心して施設を利用するために対策が必要とされる。													3. 事業目的(どういう状態にしたいのか) 利用者が安全に安心して秋田県児童会館を利用できるよう、新型コロナウイルス感染症対策を行う。 (重点施策推進方針との関係) ○ 重点事業として要望 ● その他事業として要望			
2. 住民ニーズの状況 ①ニーズを把握した対象 ■ 受益者 □ 一般県民 (時期: R02 年 06 月) ②ニーズの把握の方法 □ アンケート調査 □ 各種委員会及び審議会 ■ ヒアリング □ インターネット □ その他の手法 (具体的に) ③ニーズの具体的内容 秋田県児童会館利用者から新型コロナウイルス感染症対策の強化を求める声がある。													4. 目的達成のための方法 ①事業の実施主体 県 ②事業の対象者・団体 児童、子育て家庭、子育て支援者、NPO等 ③達成のための手段 新型コロナウイルス感染症対策のために必要となる備品等を整備する。 ④比較した代替手段及び選択した手段の有効性 秋田県児童会館は、使用申込みによる利用者に加え、自由来館による利用者があり、また、自主企画事業の実施もあることから、利用者の安全安心を確保するため、施設管理者が一定の対策を講じる必要がある。			
◎把握していない場合の理由及び今後の方針																
①理由																
②今後の方針																
5. 事業の全体計画及び財源																
単位(千円)																
順位	事業内訳			左の説明				02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	全体(最終)計画		
01	児童会館安全安心確保事業			秋田県児童会館における新型コロナウイルス感染症対策のために必要となる備品等を整備する。				1,751	0	0	0	0	0	1,751		
財源内訳		左の説明					1,751	0	0	0	0	0	1,751			
国庫補助金																
県の債																
その他の																
一般財源							1,751	0	0	0	0	0	1,751			

